

## 第31期第2回理事会議事録

日時：2020年5月31日（日）14:00-17:15

場所：Google Meet（オンライン会議）

出席者（50音順、敬称略）：荒木、江口、加藤、楠本、久保、坂本、佐藤、中谷、西、樋上、深井、  
本田、増田、守田、山下、山瀧、山本、吉積、浅海（オブザーバー）、荒武（記）

欠席者（50音順、敬称略）：藤野

### 1. 会長挨拶（西）

新理事を紹介した。

### 2. 会計（守田、本田）

#### ・年会費納入状況

今期予算の予想より10万ほど多く集まっている。COVID-19情報を発信する中で、新規入会者も増えている

#### ・学生支援募金

37名より、合計291,000円をいただいた。団体からの募金は一口10万からのため、3口30万円を募金する予定（不足分は産推研で充当）。医学部学生が主体となり実施された大学全学の学生への調査結果より、約15%の学生がとても困窮しており、約80%が実際に生活面での影響が出ていることがわかった。引き続き、第2期として、6月1～14日での募金を募る。

### 3. 地方会報告

#### 1) 関東（坂本）

- ・2020年2月13日、研究会（3年目修練医活動報告）を開催、参加者16名
- ・2020年7月4日、研究会（アルコール・ネット・ギャンブル依存）をオンラインにて開催予定

#### 2) 九州（吉積）

- ・2019年12月15日、研究会（認知行動療法）を開催、参加者74名
- ・2020年1月11日、研究会（LGBT）を開催、参加者38名
- ・「産業医大生対象 先輩と話そう！」を企画する。募金は集まっているものの、手元に届くまでには時間がかかる。まずは、一食分だけでも浮いたら助かるであろうこと、相談できる窓口を一つでも多く提供すること、産推研との接点をもって先輩との距離を縮めることを考える

#### 3) 近畿（深井）

- ・2020年2月29日、研究会（婦人科がん、吉野教授）はCOVID-19感染防止の観点より中止
- ・2020年9月5日、研究会（新型コロナウイルス対策）をオンライン開催予定

#### 4) 東海地方会（西）

- ・2020年2月22日、研究会（東海地方会10周年記念 2020年代の東海地方会を考える）を開催、参加者34名
- ・第31回全国大会は参加者182名、懇親会160名、二次会も93名と多くの参加をいただいた。
- ・2020年8月1日、研究会（職域における睡眠問題）を開催予定

## 4. 部会報告

### 1) 総務（佐藤、中谷）

- ・会員 788 人
- ・会員資格について、入会希望者の傾向などを踏まえ、規定の改定を検討する。  
第 8 条について、産業医科大学大学院に在籍している者も正会員資格として加える改正案を総会に諮る旨が了承された。

施行細則 6、7 の改正が審議され、下記のように決定した。

#### 施行細則 6

改正前) 正会員としての入会を希望する者は、総務担当理事に申し出る。入会は、原則として名簿に登録する情報提供と年会費の支払いが確認された時点で認められる。

改正後) 入会は、原則として名簿に登録する情報提供と年会費の支払いが確認された時点で認められる。

#### 施行細則 7

改正前) 産業医科大学卒業生以外の者の入会を推薦する会員は、総務担当理事に文書でその旨を伝える。特別会員の入会は、理事会で承認が得られた場合に認められる。なお、原則として産業医科大学の常勤の教育職員のみ入会および会員資格の継続が認められる。

改正後) 産業医科大学卒業生以外の者の入会を推薦する会員は、総務担当理事に文書でその旨を伝える。特別会員の入会は、理事会で承認が得られた場合に認められる。なお、原則として産業医科大学の常勤の教育職員のみ入会が認められる。

- ・名誉会長、顧問は細則に追加する。総務で原案を整え、理事会で諮る。なお、名誉会長については 2019 年 7 月の改正で「施行細則 17 理事会は、議決に基づき、会長経験者で特に本会に功績のあった者を名誉会長とすることができる」と記載がある。
- ・理事業務委託について、初年度約 65 万円、次年度以降約 60 万円（税込）となることについて、理事会にて承認された。オンライン開催のサポートは行ってもらえるが、支出が追加となる。理事業務委託費を含めた今後の産推研全体の収支予測を会計担当が行う。

### 2) 学術（久保、江口）

現時点ではアクティブな活動はなく、理事会から以下の期待が示されたため、今後検討していくこととした。

- ・会員内外からの調査研究の協力の依頼があった場合の窓口
- ・会員内での調査への学術的な協力
- ・産推研の研究、学術的な側面の強化
- ・産業保健ストラテジー等、産推研の知見を発信できる書籍の出版の企画

### 3) 研修・教育（楠本、樋上、増田）

- ・従来、会員は所属地方会以外の地方会行事に参加することはあまりなかったと思われるが、オンライン開催では、所属地方会の枠を超えて各地方会の実施する研修等に参加できるようになる。本体で研修・教育を行う意義を再度考える必要がある。

### 4) 広報（山瀧、荒木、山下、山本）

- ・ML のアーカイブシステムを運用中

- ・ COVID-19 のアンケート調査結果を限定公開はメンバーシステム、公開可能なものは HP で公開している。産推研 HP に今回のような調査結果、有用な情報等を掲載するサイトを設ける。広報が必要と判断した内容については理事会に諮る。
- ・ 大学 HP、医学部同窓会 HP、櫛風会 HP から産推研へスムーズにリンクされるよう依頼する
- ・ 「産業医大エール」の取り扱いについて中谷副会長より野村事務局次長に確認する
- ・ 本体で Web 会議ツールの契約を行うことを検討する。既存のシステムを比較する。必要に応じて研修・教育担当にも協力を仰ぐ。

#### 5. 櫛風会（樋上）

- ・ 今年度の総会・懇親会（毎年 8 月開催）は中止となった
- ・ 学生支援のための寄付を行うことを決定した

#### 6. 同窓会・大学（大和（代 荒武））

- ・ 新学長、新任教授について紹介した
- ・ 40 周年記念事業として産業生態科学研究所東棟 4 階に同窓会のラウンジができた
- ・ ラマティ保育園は女子学生寮の横に移設となった
- ・ 通称「マムシ山」を崩す作業が進行中、龍ヶ池は残る

#### 7. 第 32 回全国大会

- ・ 10 月 10 日（土）、オンラインにて開催する。YouTube でのライブ配信、グループワーク、ポスター、オンライン飲み会等を検討している。大学学会との共同も可能な範囲で検討する。

以上